

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Rotary club presidents and secretaries

2025.1

Vol.7

Rotary 



会員一人一人が主役、つながりを広げ、さあ行動しよう
Let's be a center of Rotary, connect the world and take action!

2024～2025年度の国際ロータリー
RI会長 テーマとロゴ



2024～2025年度の第2840地区
地区ガバナー スローガンとロゴ



「会員一人一人が主役、つながりを広げ、さあ行動しよう」

“Let's be a center of Rotary, connect the world and take action!”



メッセージ

- 2 ガバナーメッセージ

クラブ紹介

- 3 第4分区B

各種報告

- 6 第1回会員組織強化委員会
7 第5回インターアクト委員会
8 RLIセミナー Part III
10 地区大会記念事業 寄付金贈呈式
11 第2回DEI推進委員会
12 米山記念奨学生選考会面接員オリエンテーション・米山学友会忘年会
13 第6回インターアクト委員会
14 第6回地区ラーニング・管理運営委員会
15 第7回インターアクト委員会
16 第4回青少年交換委員会
17 第1回職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕委員会
18 【竹中年度】 第1回ガバナー補佐会議
19 【竹中年度】 第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議
20 【寄稿】前橋中央ロータリークラブ「茶の湯例会」
21 【寄稿】2022-2023年度会長幹事会（OB会）開催報告
22 ローターアクトクラブ活動報告

お知らせ

- 24 『ロータリーの友』からのお知らせ
25 2024-2025年度 地区主要行事予定表
27 2025-2026年度 地区主要行事予定表
29 ローターリーコーディネーターNEWS
32 出席報告・My Rotary登録率
34 新会員紹介
35 新会員 入会実績報告（11月末現在）
36 追悼 RI元理事 重田政信パストガバナー
42 訃報
43 ローターリー文庫「文庫通信389号」
44 ガバナー事務所よりお願い



ガバナーメッセージ 「職業奉仕月間」

国際ロータリー第2840地区

2024-2025年度

ガバナー 森 末廣

あけましておめでとうございます。2025年の新年を迎えました。初日の出が上州の山々を照らし、雪化粧した山の息吹が上州名物の空っ風として私たちの肌を刺します。皆様におかれましては心新たに新年を迎えられたことと思われま。昨年は、新年早々に能登半島地震に見舞われ正月気分を味わうことなく1年が始まりました。温暖化により災害の多い年でもあり、まさに災害大国日本と言われるような年となりました。

さて、1月は「職業奉仕月間」です。職業奉仕を理解するうえで知っておかなければならないことがあります。それは職業奉仕がどのように誕生したかでありま。初期のロータリーの目的は会員相互の互惠取引、相互扶助と親睦を目的としたものでありま。そこには職業奉仕思想なるものは存在しておりません。しかし、その当時は、ロータリークラブに入会すればお金儲けができる。親睦で培われた信用と信頼ができる仲間であるから安心して取引ができるという風潮があり、爆発的にクラブ会員やクラブ数を増やしていったのです。ロータリーはお金儲けの手段として発展し、瞬間に会員が増加していきま。

しかし、会員相互と親睦を目的として誕生したロータリーは次第に内外から批判を受けることになり「ロータリアンだけが儲かっていいのか」という批判を受けドナルド・カーター(社会奉仕の父)は、「もしロータリーを永続的に発展して行くならば自分たちだけの利益を追求するのではなく、世間の人達の共感を得なければならない」と説きま。ここにおいてロータリーは相互扶助と親睦目的とした時代から大きく方向転換し、社会奉仕や国際奉仕への時代になり、物質的な相互扶助は徐々に精神的なものに変わっていきま。そこでポスト相互扶助となる理論としてアーサー・フレデリック・シェルドンによって唱えられたのが「職業奉仕」です。シェルドンは、職業奉仕の原理原則である「He Profits Most Who Serves His Fellows Best」(仲間を最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)という言葉を発表しその一年後に「He Profits Most Who Serves Best」(もっともよく奉仕するもの、最も多く報いられる)と改めここにロータリーの職業奉仕思想が誕生しま。

職業奉仕を理解するには、「ロータリー運動は、倫理運動である」ことを理解しなければなりません。ロータリーのロータリーたる所以は職業奉仕の実践にありと言われておりま。このように職業奉仕思想はロータリーの精神・哲学そのものです。この教えに基づいて活動するのがロータリーです。この「倫理」とはなにか。それは「人とし、人間としての、正しく歩む道」です。人を騙すような、泣かすような行為をしてはいけな。非人道的、非社会的行為をしてはいけな。世の人のために尽くしなさいという教えが「倫理」です。そしてその心を職業社会に適用していくのが「職業倫理」です。「ロータリー運動は倫理活動である」と言われていまがこの倫理こそが「職業倫理」であり職業倫理を追求する運動なのでありま。これが「職業奉仕の本質」でもありま。「ロータリーの目的」の第2項における「職業」とは、これまさに職業上の「四つのテスト」の実践だと思われま。

【四つのテスト】

言動はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

ハーバート・テイラーは、会社の再建をした自身の経験を基に4つのテストを提唱し、これは商道徳高揚のスローガンだけでなく、またロータリーに限らず、人生全般の判断基準として利用されるものであると言っておりま。

これを実践することにより職業奉仕がより浸透するものと思われま。



各クラブ紹介（第4分区B）

館林 RC

館林ロータリークラブでは毎年、館林高等学校インターアクトクラブとともに夏は館林まつりの御輿パレードに参加、冬は館林の風物詩となっているイルミネーションの設置を館林青年会議所、館林ボーイスカウトにも連携、ご協力をいただいで沢山の方々と行っております。館林のイルミネーションは正式にはたてばやし光のページェントといわれているものです。館林 RC にとって非常に大切な奉仕活動の一つです。この光のページェントは館林 RC にとって奉仕活動として大変意義深く、館林のイメージアップ及び防犯に役立つ活動です。今年は地区補助金事業を活用してシャンパンゴールドできれいに装飾させていただきました。

今後も継続して実施し、地域社会と交流を深めながら楽しく奉仕してまいります。



大泉 RC

大泉ロータリークラブは、2年後に60周年を迎えます。今から周年事業や記念式典の構想をワクワクしながら仲間と話し合っています。

現在は会員数26名、名誉会員1名と、時代の変革と共に少人数となってしまいましたが、本年の地区大会でガバナー賞を受賞したのは皆さんもご存知の事と思います。財団への寄付や米山寄付金が入頭割で常にトップであることも誇らしい事です。

今取り組んでいる地区補助金事業として、「ソメイヨシノ」を桜の名所である城之内公園に100本植えようと皆で桜基金を設置し奮闘しています。現在は50本を達成しました。もうひと踏ん張りです。

過去の地区補助金事業では、「聴導犬に触れ・知るスクール」と題して、大泉町内各中学校で実際に聴導犬の活躍ぶりを披露するステージも行いました。子供達のキラキラした眼差しが今も目に浮かびます。

子供達とのふれあい事業は二つ継続しています。一つはボーイスカウト・ガールスカウトのメンバーとのいずみ緑道清掃活動です。もう一つは近隣中学校生徒のサッカー大会を「大泉ロータリークラブ杯」として26年継続しています。子供達の汗と涙に私達も幾度となく感動させられました。

また、例会には、当クラブメンバー以外の方を講師としてお招きし、卓話をして頂いています。大泉町町長、千代田町町長、大泉警察署署長には毎年恒例として卓話をして頂いています。また他クラブのロータリアンにも来訪して頂き、卓話を拝聴しました。とても新鮮で勉強になりました。

大泉ロータリークラブの良さと言えば、楽しむ事を大切にするメンバーの気概が共通している所です。家族親睦のクリスマス会やホワイトデー（奥様感謝祭）の計画は親睦委員長の腕の見せ所と

して、毎年楽しいイベントが用意されています。今年最後のクリスマス会も来年のホワイトデーもとても楽しみです。後はもう皆で楽しむだけです。「楽しくなければロータリーじゃない」を心情にこれからも大泉ロータリークラブの笑いは止まりません。



館林西 RC

当クラブは昭和56年7月7日に加盟承認され今年で44年目となります。平均年齢66歳のクラブで、社会においては定年退職になりますがまだまだ元気に活動しているクラブです。重点目標の一つ親睦については「活動を通して深めたメンバー間の友情・信頼を、さらに深め一人一人が楽しめる、奉仕活動や親睦活動を実行する」としています。当クラブが活動する地域は、緑多く残る里山や白鳥が飛来する沼があり、遠くに富士山も見える風光明媚なところです。主な奉仕活動を紹介します。活動地域を邑楽町としていますので、毎年4月には、多々良沼西側にある沼「ガバ沼」周辺の清掃活動を行い、8月には、花火資金の奉仕やおうら祭りに参加してきました。2013年から毎年地区補助金事業を利用し、近年では町のシンボルタワーへ「憩いのベンチ」、多々良沼浮島弁天へ「浮島弁天やすらぎプラン」として2年続けてベンチを寄贈しています。また、高齢者への社会貢献と地域の方々への感謝を込めたグランドゴルフ大会の開催は今年で第18回となりました。地域の方に喜んでいただき、地域に必要とされる活動を行い、会員間の信頼を深めてゆきたいと思います。



館林東 RC

1984年に認証を受けてから館林東ロータリークラブは40周年を迎え、今年の5月7日に記念例会を行いました。また、これまで数々の地域社会への貢献と絆を深める活動を続けてきました。中

でもクラブ創立時から始まった館林市と共催で行われている館林ウォークラリーは昨年40回目となり当クラブと同じ歴史があるイベントです。毎年500名を超える多くの参加申込みがあり、予定より早く締め切るといことも度々あります。第30回の記念大会には群馬出身タレントのジョイさんと呼んで一緒に歩いて頂き参加者にも大変好評でした。今年もここ数年友情参加してもらっております友好クラブの足利わたらせRCの会員さんとそして一般市民の皆さんも沢山参加していただきました。

こうして多くの市民の皆様が参加するこのウォークラリーは日頃の運動不足解消のきっかけになればとの思いから続けられています。これからも50周年に向けて続けていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



館林ミレニアムRC

館林ミレニアムロータリークラブは館林ロータリークラブをスポンサークラブとして2000年に発足したクラブです。現在会員数28名、若くてコンパクトなクラブではありますが、老若男女を問わず皆が平等で、フットワークの軽さと団結力の高さ、実行力の速さで奉仕活動を行っていることが当クラブの特徴です。今年度はクラブのテーマを「ワンチームロータリー」と掲げました。2025年4月に25周年を迎えるにあたり、8月に記念事業として田山花袋文学記念館の階段手すり設置と冒険の森にガーデンテーブル5台を設置し、贈呈式を行いました。これからもさらなる当クラブ自慢のチームワークで30周年・50周年と先を見据えたクラブづくりを実行していきたいと思っております。





第1回会員組織強化委員会

日 時／2024年11月20日（水）17:00～18:00

会 場／伊香保 横手館

出席者／森 末廣ガバナー、竹内正幸パストガバナー、竹中 隆ガバナーエレクト
田嶋宏樹委員（第一分区）、藤田政幸委員（第二分区B）、武井智明委員（第四分区A）
阿部豊子委員（第四分区B）、春日政志委員（第五分区）、勅使河原正己（第六分区）
後藤圭一（代表地区幹事）、須永博之（担当地区副幹事）

報告者／地区副幹事 須永博之（桐生RC）

森 末廣ガバナーより挨拶の中で、2840地区内公式訪問報告、地区内の複数クラブでローターアクト、インターアクトクラブの新設予定、その他、地区内クラブの動き等、現況報告を頂いた。

続けて、同委員会委員長の竹内正幸パストガバナーより会員組織強化委員であるガバナー補佐の皆さんへ向け次の様なお話しを頂いた。『ガバナー補佐の皆さんはすでに、ガバナー補佐研修を受けられたと思いますが、歴史を踏まえて私のほうからもお話をさせていただきます。

2004年から2005年にかけて、ロータリーが大きく変わりました。それは、それまでの地区リーダーシッププラン（DLP）からそれぞれのクラブ活力の再生、クラブの活性化を目的にクラブリーダーシッププラン（CLP）が中心となり、大きく変わり20年が経過しました。

2840地区会員組織強化委員会は、会員増強だけではなくクラブの基盤をしっかり作ることが、退会防止に繋がると考えています。

ガバナー補佐の役割も大きく変わってきていると思います。以前は、名称を分区代理からアシスタントガバナー、現在はガバナー補佐と名称が変わっているように、ガバナー補佐の役割は、担当のクラブに対して「公式にガバナーの補佐業務」を行う任務があります。そのためには、年4回のクラブ訪問は最低として、問題を抱えているクラブには多く訪問するなどして、分区のリーダーとしての役割を果たし、クラブの情報をガバナーに報告することが一番大きな責務であります。

会員組織強化にはガバナー補佐の情報交換が大事です。他のクラブ・分区がどんな活動をしているかを共有することがとても大事です。あと半年の任期ですので、しっかり森ガバナー年度のガバナー補佐の役割を果たして頂きたいと思います。

本日の委員会では、各分区の現状と課題について情報交換を行い、それぞれの分区で問題もあろうかと思うので、分区やクラブの現状報告を積極的に出していただき、意見交換をしていただきたいと思います。』

その後、参加された各ガバナー補佐より「会員減少に伴う増強、新入会員への研修、出席率低下、世代間ギャップ、会費問題、例会の在り方」等の近況報告と分区内の各クラブの課題等について報告がなされ、活発な意見交換がなされました。

そして最後に竹中 隆ガバナーエレクトより講評をいただいて、終了いたしました。





第5回インターアクト委員会

日 時／2024年11月20日（水）13:00～

会 場／ガバナー事務所

参加者／委員長 横尾通世（高崎東RC） 副委員長 関口義知（前橋RC）
委 員 田原明美（伊勢崎南RC） 担当副幹事 河内良範（桐生西RC）
有限会社プラスツーリズム 代表取締役 小林 聡様

報告者／地区副幹事 河内良範（桐生西RC）

森年度国際交流事業の手配を依頼した有限会社プラスツーリズム代表取締役小林 聡様を招き、訪台時のタイムテーブルや行程など細かい内容の打ち合わせをした。

1. 訪台時の予定について

入国日（3月27日）は2840地区/2560地区のみで行動するのか相手に確認する。出迎えがないときは単独で翌日の三重中央高級中学校のレセプションまで行動する。

参加者にもよるが羽田までの行程を西毛地区出発にする。2560地区が7名参加予定、集合場所の確認をする。

渡航費用の変動が考えられる。

2. 参加者オリエンテーションに向けて

12月3日に委員会を開き、森田危機管理委員長より訪台に向けての注意点など含めた打ち合わせ（会議・勉強会）を行う。

過去資料を基にオリエンテーション用の資料を作り直し危機管理委員長に確認をしてもらう

3. 国際交流参加者募集状況について。

現在9名程希望者がいる。今後募集定員になるよう再度各提唱クラブに参加を促す。

各校2名の募集予定だが状況により募集枠を変更する。

4. 受入に向けての対策

以前から検討していた米山奨学生が対応不可能になったため、新たに通訳ができる学生などを探し対応する。

次回開催日 12月3日





R L I セミナー Part III

日 時／2024年11月24日（日） 9:30～17:00

場 所／前橋問屋センター会館

出席者／本田博己 RLI 日本支部委員長・地区ラーニングファシリテーター・パストガバナー、竹内正幸 RLI 日本支部地区代表委員・パストガバナー・RLI 推進アドバイザー、田中久夫パストガバナー、森田高史パストガバナー、山田邦子パストガバナー、保坂充勇直前ガバナー、竹中 隆ガバナーエレクト、三好建正ガバナーノミニ、関口俊介 RLI 推進委員会委員長

ファシリテーター32名、受講者50名、ガバナースタッフ9名

報告者／地区副幹事 澤田匡宏（桐生 R C）

11月24日（日）、R L I セミナー P art III が前橋問屋センター会館で開催されました。関口俊介 RLI 推進委員会委員長の挨拶に続き、本田博己 RLI 日本支部委員長・地区ラーニングファシリテーター・パストガバナーより R L I セミナーのガイダンスがパワーポイントを使い行われました。R L I セミナーは、次年度会長・幹事就任前にロータリーへの理解を深め、クラブ指導者としての準備を整えるきっかけとなります。また、自身のロータリー感の確立に役立ち、次年度のクラブ運営に活かせる貴重なセミナーであるとの話をいただきました。そして、R L I セミナー方式は、クラブ内の研修に応用出来ることも提案していただきました。

その後、受講対象者である各クラブの会長エレクトと次年度幹事は、「ロータリーの機会」、「効果的なリーダーシップ戦略」、「ロータリー財団 III 国際奉仕」、「公共イメージと広報」、「私たちがロータリーを変える 規定審議会・決議審議会」、「変化をもたらす」という6つのテーマのセッションに参加しました。閉会式では、3回に渡る R L I セミナーにおいて各50分、延べ18のセッションを全て受講した受講者には、修了証と終了バッジが授与されました。R L I セミナーは、受講者の皆様にとって大変有意義なセミナーとなり、次年度のクラブ運営に大いに役立つことでしょう。

受講者の皆様、ファシリテーターの皆様、おつかれ様でした。







地区大会記念事業 寄付金贈呈式

日 時／2024年11月25日（月）12:30～

会 場／桐生倶楽部 2F大広間

報告者／代表地区幹事 後藤圭一（桐生 RC）

2024年10月20日に行われました2024-2025年度地区大会の記念事業として、群馬県児童養護施設連絡協議会様へ寄付金贈呈式が開催されました。

当日は、協議会の本間弘子会長、廣瀬一寛副会長にご出席いただき、森末廣ガバナーより本間会長へ目録が手渡されました。

本間会長のお話によりますと、養護施設で暮らす若者の大半が高校卒業とともに退所し、就職や進学をしますが、その自立の際に一番苦勞されるのが金銭面とのことでした。未来ある子ども達の不安を少しでも解消できる手助けがこの事業によってなされることを切に願っています。

改めてになりますが、地区大会にご協力いただきました地区の会員の皆様に心より感謝申し上げます。





第2回DEI推進委員会

日時／2024年11月29日（金）13:30～14:30

会場／ガバナー事務所

出席者／地区ラーニングファシリテーター本田博己PG、DEI推進委員会アドバイザー竹内正幸PG
望月和子DEI推進委員長、須田千秋副委員長、佐藤貴江委員、高橋栄江委員、
片桐正人委員、星野儷日地区副幹事

報告者／地区副幹事 星野儷日（桐生南RC）

11月29日（金）、ガバナー事務所に於いて「第2回DEI推進委員会」が開催されました。
過日各クラブへお願い致しましたアンケートの結果や集計方法について、また来年2月8日に開催予定の「DEIフォーラム」について話し合われました。

(1) Google Formによるアンケートの実施結果報告書作成方法について

- ・日常での無意識の思いこみに基づく「質問」は、内閣府の全国調査とロータリーメンバーとの意識の差がわかるように、比較できるように作る
- ・ジェンダーギャップ（グラフ）、自由回答（excel）、年代ギャップ（グラフ）、自由回答（excel）、帰属意識（グラフ）、自由回答（excel）、ハラスメント（グラフ）、自由回答（excel）、の並びで作る

(2) DEIフォーラム開催について

日時：2月8日（土）14:00～16:30（受付開始1時半）

場所：前橋問屋街センター 会長・幹事・女性会員一名（約150名前後の参加者）

登録料：1,000円

第一部 DEIに関する意識調査2024のアンケート結果報告（40分）

休憩・移動（10分）

第二部 グループディスカッション（9グループ）（60分）

①委員会メンバーがファシリテーターをつとめる

②副幹事は、議事録をとる

③各グループに女性会員、ローターアクターを入れる

休憩・移動（10分）

各グループ発表・講評（30分）

役割分担：委員会メンバー・受付・グループディスカッション会場の設営（机・イス並べ）

・グループディスカッションのファシリテーター

副幹事

・タイムキーパー・議事録とり

予算について：会場費/会場準備費/マイク3本/プロジェクター/スクリーン/お茶等

(3) その他

次回委員会開催日 2025年1月14日（火）14:00～ ガバナー事務所

次々回委員会開催日 同年2月4日（火）14:00～ ガバナー事務所



米山記念奨学生選考会面接委員オリエンテーション・米山学友会忘年会

日 時／2024年11月30日（土）

15:50～16:50 面接委員オリエンテーション

17:00～19:00 米山学友会忘年会

場 所／ロイヤルチェスター前橋

出席者／竹内正幸 米山記念奨学委員会アドバイザー、竹中 隆ガバナーエレクト、三好建正ガバナーノミニ、樋口哲雄地区幹事、高沢克治米山記念奨学委員会委員長、大友一之 同委員会担当副幹事、木村明宣 同委員会担当副幹事、他
米山記念奨学委員会委員12名（面接委員オリエンテーション）
上記出席者、米山記念奨学生21名、カウンセラー16名、
米山学友7名（米山学友忘年会）

報告書／米山記念奨学委員会委員 由井政喜（伊勢崎RC）

まだ本格的な冬がくる前の秋晴れの11月30日（土）、前橋のロイヤルチェスター前橋を会場にし、米山記念奨学生選考会面接委員オリエンテーションが開催されました。

竹内アドバイザーの貴重なご経験に基づくお話を伺った後、高沢委員長より事前の書類選考の基準、また1月に開催される面接方法について注意事項も含めた一連の流れをご説明頂きました。

応募される学生達にとっては選考されるか、されないかで今後の学生生活に大きな影響を与えるため選考会に真剣に望んでくると思われます。我々選考委員のメンバーは真摯に向き合い真剣かつ慎重に選考をおこなうことを再確認いたしました。

またオリエンテーション後に米山学友会主催の「米山学友会忘年会」があり、学友・奨学生の現況報告やビンゴ大会で大変盛り上がり楽しい時間を過ごしました。





第6回インターアクト委員会

日 時／2024年12月3日（火）16:30～17:45

会 場／ガバナー事務所

参加者／ガバナー 森 末廣（桐生RC）

委員長 横尾通世（高崎東RC）

委 員 田原明美（伊勢崎南RC）

計6名

危機管理委員長 森田 均PG（渋川RC）

副委員長 関口義知（前橋RC）

担当副幹事 河内良範（桐生西RC）

報告者／地区副幹事 河内良範（桐生西RC）

12月3日（火）、「第6回インターアクト委員会」を森 末廣ガバナー、森田 均危機管理委員長をお招きして開催し、森年度国際交流事業開催に於ける注意点や同行者の対応などを協議し、オリエンテーション時の説明の準備に向けて指導していただきました。

生徒の呼称について

- ・男女問わず苗字で「〇〇さん」と呼び統一を図る
ただし同性・同名がいたときは臨機応変に対応する。

訪台時の安全確認について

- ・海外旅行保険には必ず加入する、特に死亡保険は5000万円以上のものにする。
- ・任意保険の推奨
- ・滞在中の連絡手段
 - ロータリアン及び生徒で連絡の取れるグループを作る
 - ロータリアンと保護者でグループを作る
 - ホームステイ中は20時と翌日12時に所在確認の連絡をいれる。
 - 委員会4名と常に連絡が取れるようにする。

2560地区のロータリアンの扱い

最大3名程度の同行者にしてほしい旨を2560地区に依頼する。

参加形態はオブザーバーとして参加してもらう。

訪日時について

- ・ホームステイ時の保険や助成金を準備する。
- ・行動予定表の提出、受け入れ先一覧の作成
- ・訪日に対してのオリエンテーションを開催し趣旨説明を行う。
- ・ホスト校やホストクラブに対して説明をする。可能であればガバナーも
- ・2560地区の参加は要相談。

※趣旨説明等保護者に渡す資料はすべて紙ベースで、参加者の保護者には同意書を記入してもらう





第6回地区ラーニング・管理運営委員会

日時／12月4日（水）15:00～16:30

会場／ガバナー事務所

出席者／森 末廣ガバナー、本田博己パストガバナー、森田高史パストガバナー、
足立 進パストガバナー、保坂充勇直前ガバナー、竹中 隆ガバナーエレクト、
三好建正ガバナーノミニー、清水英也地区ラーニング・管理運営委員、
君島逸准地区ラーニング・管理運営委員、井田知義地区ラーニング・管理運営委員、
津久井功地区ラーニング・管理運営委員、関口俊介RLI推進委員長、
後藤圭一代表地区幹事、松島宏明地区会計長、飯塚荘一筆頭地区副幹事
報告者／筆頭地区副幹事 飯塚荘一（桐生RC）

12月4日（水）、「第6回地区ラーニング・管理運営委員会」が開催され、上半期事業の振り返りや下期開催予定の「新会員セミナー」の日程や内容等について、検討・意見交換がなされました。「新会員セミナー」については活発な意見交換がなされ、下記のような内容で概ねまとめ、今後も引き続き委員会を開催して、最終決定していく事となりました。

新会員セミナー（案）

開催日：3月20日（祝・木）

場 所：前橋問屋センター会館

スケジュール（案）

13:20 プロモーションビデオ

13:30 挨拶

13:40 本田PG講話

14:30 休憩

14:40 分科会

ワールドカフェ方式

（70名想定）

10テーブル（1テーブル7名）

各テーブルにファシリテーターをつける

お茶菓子を用意

テーマを4つ

・入会してよかったこと、がっかりしたこと

・四つのテスト

・例会

・ロータリークラブの魅力

（テーマについては本田PGがとりまとめていただける）

16:00 交流会

16:30 閉会





第7回インターアクト委員会

日 時／2024年12月6日（金）16:00～

会 場／ガバナー事務所

参加者／委員長 横尾通世（高崎東RC）

副委員長 関口義知（前橋RC）

委 員 田原明美（伊勢崎南RC）

地区副幹事 河内良範（桐生西RC）

計 4 名

報告者／地区副幹事 河内良範（桐生西RC）

12月6日（金）ガバナー事務所にて「第7回インターアクト委員会」を開催し、2025年1月19日に開催する森年度国際交流事業開催に於けるオリエンテーションの資料作成および準備に向けて会議を開催しました。

議事

1. オリエンテーションについて

- ・ 2025年1月19日午後3時より 前橋問屋センター会館2階
- ・ 現在の参加希望者16名 ただし数名の増減見込みあり
- ・ 案内を12月11日までにメールにて提唱クラブに送信
- ・ 危機管理委員会で決まった内容を基に説明を実施する。
- ・ 提出書類に記入漏れがないかを確認する。
- ・ 訪台時歓迎会の余興の考察ほか

2. その他

- ・ 提出書類（パスポート・RYJEM申請書）締め切り12月27日
次回、1月19日（日）オリエンテーション





第4回青少年交換委員会

日時／2024年12月8日（土）10:00～12:00

会場／ガバナー事務所

出席者／竹中隆ガバナーエレクト、吉井宏文青少年交換委員長、櫻井正晴青少年交換副委員長、小中和子委員、小暮健一委員、久保文孝委員、原精一委員、坂田晴彦地区副幹事、坪井良樹地区副幹事

報告書／地区副幹事 坪井良樹（桐生RC）

12月8日（土）、ガバナー事務所にて「第4回青少年交換委員会」が開催されました。内容は、下記の通りです。

司会：吉井委員長

1. 11月17日第3回委員会の報告事項

1) 2025-26年度派遣合格者と担当者の決定について

田中 浩輔（新島）長期 担当委員 吉井	ROTEX熊木さん
飯塚 仁実（共愛）長期 担当委員 久保（文）	ROTEX飯塚さん
芝崎 紅杏（共愛）長期 担当委員 小暮	ROTEX津久井さん
野生こころ（新島）長期 担当委員 櫻井	ROTEX熊木さん

2) オレゴンの短期受け入れがOKとなりました。これから、オレゴン、テキサスに人数の調整を打診します。

2. 今後の予定について

- ・第3回派遣学生オリエンテーションは、交換申請書 Application Form が全員完了しているので12月15日は開催不要となりました。
- ・令和7年6月7日・8日開催の「青少年交換集会青森」に予算の関係上、委員が数名参加予定。
- ・全国委員長会議は、7月1日・12月1日に必ず開催される。
- ・令和7年6月7日受入学生の日本語スピーチ大会には、ノーエントリーです。

3. その他

スケジュールやエントリーを委員長が把握し、副委員長は交渉を行うなど仕事を振り分けて進行をすすめてください。次年度の課題として負担が軽減するように委員会運営をした方が良さそうである。と竹中ガバナーエレクトよりアドバイスいただきました。

- ・ビザの関係で申請書と本人確認をしっかりとる。





第1回職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕委員会

日 時／2024年12月16日 (月)15:00～16:00

場 所／前橋問屋センター会館 ガバナー事務所

出席者／森 末廣 ガバナー、春山和久 職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕委員長、
石原保幸 職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕副委員長、
淡島信二 職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕副委員長、
島田 渉 委員、高橋昭紀 委員、松田秀夫 地区副幹事

報告者／地区副幹事 松田秀夫 (桐生RC)

12月16日 (月)、ガバナー事務所にて「職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕委員会」が開催されました。内容は下記のとおりです。

司会進行：春山委員長

1. セミナーについて

昨年度は共愛学園様で環境について、セミナーを行ったが、今年度はどのようなセミナーにするか説明がなされた。

セミナーについては、講師を群馬大学 副学長の板橋英之教授にお願いしたいと春山委員長から説明がなされた。日程、場所、時間について協議がなされ、日程は2025年5月10日 土曜日、場所については桐生商工会議所 ケービックホール、時間は11～17時まで会場を予約することが決定された。

対象者については、各クラブの職業奉仕、国際奉仕、地域社会奉仕の委員長の皆様、ローターアクトの皆様、さらに公共イメージのこともあり、一般の皆様とすることが決定された。テーマについては、SDGsなど環境について、講演を行って頂くこととした。詳細なテーマとしては、草津の硫黄を中和すること、農業のカドミウム除去などのお話をいただくことが決定された。

また、当日のスケジュールの講演時間、質疑応答の有無などを決めた。

2. 今後のスケジュールについて

5月10日のセミナー以外に、ほかの事業として何をすべきなのか、協議がなされた。昨年度の各クラブのアンケート結果の集計、職業奉仕で劇をした話、各クラブへのメイクなどが話し合われた。

3. その他

次回の委員会についての話がなされた。





竹中年度 第1回ガバナー補佐会議

日 時／2024年11月16日（土）16:00~17:45

場 所／たかさき書斎

出席者／田中久夫パストガバナー、竹中 隆ガバナーエレクト、
小磯正康第1分区ガバナー補佐（前橋中央RC）、
鷹巣 修第2分区Bガバナー補佐（伊勢崎南RC）、
関口朋克第3分区ガバナー補佐（高崎セントラルRC）、
大谷恒雄第4分区Aガバナー補佐（太田南RC）、
原 精一第4分区Bガバナー補佐（館林ミレニアムRC）、
赤井幸夫第5分区ガバナー補佐（沼田中央RC）、
和田雅之第6分区ガバナー補佐（碓氷安中RC）、
樋口哲雄地区幹事、平田 稔地区財務委員、
堤 謙治地区副幹事、高野由博地区副幹事、串田洋介地区副幹事

報告者／地区幹事 樋口哲雄（高崎北RC）

11月16日（土）、たかさき書斎にて竹中ガバナー年度の「第1回ガバナー補佐会議」が下記次第で開催されました。

参加者自己紹介

2025-2026年度地区運営・地区組織について 竹中 隆ガバナーエレクト

2025-2026年度地区組織・行事予定について 樋口哲雄地区幹事

2025-2026年度地区予算について 平田 稔地区財務委員

ガバナー補佐の役割について 田中久夫地区ラーニング・ファシリテーター

次年度にむけ初めての顔合わせと主な情報の共有をはかり、その後懇親会へ移動しさらに交流にとめました。





竹中年度 第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議

日 時／2024年12月7日（土）14:00～16:15

会 場／ロイヤルチェスター前橋

出席者／森 末廣ガバナー、本田博己パストガバナー、田中久夫地区ラーニング・ファシリテーター、竹中 隆ガバナーエレクト、三好健正ガバナーノミニ、竹中年度ガバナー補佐、樋口哲雄地区幹事、桜井正晴地区幹事、平田 稔地区財務委員、松島地区会計長、竹中年度地区役員、竹中年度地区委員会委員長、竹中年度地区副幹事

報告者／地区幹事 樋口哲雄（高崎北RC）

12月7日（土）ロイヤルチェスター前橋におきまして、下記次第に則り「第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議」が開催されました。

【次 第】

司会／地区副幹事 宮川秀彦

- 13:30～14:00 登録受付
- 14:00～14:10 挨拶 ガバナーエレクト 竹中 隆
地区ラーニングファシリテーター 田中久夫
- 14:05～14:15 参加者 自己紹介
- 14:15～14:45 ガバナー就任にあたって（地区運営・地区組織の方針）
ガバナーエレクト 竹中 隆
- 14:45～14:50 2025-2026年度組織、行事予定、地区副幹事の分担等について
地区幹事 樋口哲雄
- 14:50～15:00 2025-2026年度地区予算について 地区財務委員 平田 稔
- 15:00～15:05 出欠システムについて 地区幹事 樋口哲雄
- 休憩
- 15:15～16:00 ガバナー補佐・委員長に期待すること
地区ラーニングファシリテーター 田中久夫
- 16:00～16:10 質疑応答・諸事連絡
- 16:10～16:15 講評 ガバナー 森 末廣





クラブ寄稿

前橋中央ロータリークラブ「茶の湯例会」

前橋中央ロータリークラブ 幹事 星 憲洋

我がクラブは、会長・渋澤優一郎をはじめとしまして、管理運営委員長（石川直美）の企画でここ数年、茶の湯例会を開催しております。

令和6年11月13日森田 均パストガバナーを講師にお迎えし、恒例の茶の湯例会を開催いたしました。

又、米山記念奨学生の（レティゴックウエン）さんも参加し、彼女には、会員の娘さんの着物を着て頂き日本の風土やお茶の文化を楽しんで頂こうと企画したものです。ウエンさんは、着物がよくお似合いで本人もとても喜んでくださいました。

今回の森田均パストガバナーの研修はお菓子とお茶の頂き方について学びました。

森田パストガバナーの話のを要約すると、以下のとおりです。

1：お菓子（主菓子）の頂き方

懐紙を（束）と菓子切りを用意して、出されたお菓子をまず2つか3つに切ったあと、突き刺して頂く

2：お茶の頂き方

- ① 出されたお茶を手前に置き、お茶碗を右手で持ち上げ左掌底に乗せ、右手を添える
- ② 感謝の気持ちを込めて押し頂き、飲み口の正面をずらす（1回で良い）
- ③ 3～4回でお茶を飲み切る
1回で全部飲み終えることはしないように
- ④ 飲み終えたら、飲み口を右手親指・人差し指で清め、茶碗の正面を戻す
- ⑤ 最後に右手で、最初に出された位置に戻す

皆さん、どうか機会がありましたら、お茶に挑戦してみてください。

目から鱗が落ちると思います。





分区寄稿 第2分区B

2022-2023年度会長幹事会(OB会)開催報告

伊勢崎東RC 大木孝之

12月3日(火)午後6時30分より参加者の伊勢崎RC関さんが経営する「天然温泉伊勢崎ゆま〜る」で卒業後二回目の会長幹事会を開催致しました。

パスト・ガバナー補佐の伊勢崎RC久保木さんをお招きし、今回の幹事クラブ伊勢崎中央RCの塚越さんの乾杯の発声で開会いたしました。

特に関さんが特別委員長の「みらい奨学金」をクラブを越えて支援しようと決議がありました。

次回は、同じく参加者の伊勢崎南RCの小谷野さんが次年度会長を務めるとの事で7月の第1例会のメイクがOB会となります。

最後に「拓さん」の愛称で親しまれている伊勢崎中央RCの牛久保さんの締めで閉会となりました。

機会があればPGの中野さんにも参加のお願いをしたいと思います。





ローターアクトクラブ活動報告

【各クラブのイチオシ例会のご紹介】

今年度もいよいよ上半期が終了します。今月のガバナー月信では、地区内各ローターアクトクラブの、上半期に行った中で最もご紹介したい例会を一つ、ピックアップして掲載いたします。上半期にご協力いただきました皆様、ありがとうございました。そして下半期も、どうぞよろしく願いいたします！なお3月に予定しております第23回ローターアクト地区年次大会にて、全クラブの活動報告を行いますので、ぜひお越しください。

沼田 RAC

当クラブのイチオシ例会は8月に開催した「ノンアルコールカクテル例会」です。ノンアルコールカクテルはジュースや炭酸水、シロップ等を組み合わせることで1杯のドリンクを作ります。普通のジュースでは出せない複雑な味わいや鮮やかな見た目は夏の暑い時期にピッタリです。

例会ではレシピをもとに10種類程度のカクテル作り、その後に試飲を行い味や見た目の観点から会員それぞれがおすすめの1杯をプレゼンしました。



高崎北 RAC

こんにちは。高崎北ローターアクトクラブです。学生と社会人が5対5で在籍しています。2024-2025年度は大学生の大角さくらを会長に「耕-cultivate-」をクラブターゲットとして活動してきました。

写真は11月23日のたかさき能で撮影されたものです。スポンサークラブの高崎北ロータリークラブとの協力で毎年運営のボランティアに参加しております。日本のカルチャーを支える活動は達成目標の1つと考えています。今後も尽力してまいります。



桐生西 RAC

今年度の桐生西ローターアクトクラブの初例会を、うおせんで開催しました。この例会では、メンバー全員が集まり、新年度の活動について話し合った後、親睦を深める食事会を行いました。

食事会では、和やかな雰囲気の中でメンバー同士が自由に交流し、普段の活動ではあまり話せないような話題で盛り上がりました。初めて参加したメンバーも多く、自己紹介を交えながら笑顔が絶えない時間となりました。うおせんの美味しい料理がさらに会話を弾ませ、クラブ全体の結束力を感じられるひとときでした。

今回の初例会は、新しいメンバーや既存のメンバーが一体となり、これからの活動に向けて良いスタートを切るための重要な機会となりました。これからも楽しく有意義な活動を目指して、全員で力を合わせていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。



前橋 RAC

前橋ローターアクトクラブでは、毎年夏に前橋市の敷島公園で開催される「ホリデーインまえばし」に、射的、水ヨーヨーすくい、空き缶釣り、輪投げといったお祭りの縁日らしい企画を体験できる「わくわくミニ縁日」を出展しています。今年は8月25日に開催され、300人近い子どもたちに縁日を体験してもらいました。地域の人たちと直接触れあえるやりがいのある企画で、設置した募金箱に集まったお金は日本赤十字への寄付金にあてています。



【第23回RYLA研修参加報告】

12月8日、前橋RCのホストのもと、RYLA研修に参加しました。今しかないこの時に、全力で！～体感型アクティビティでスキルアップ～、といった題目の研修でした。初心者でも取り組みやすい、ドッチビーなどのチームスポーツで体を動かしながら、高校生から30歳近くまでの青年が、年齢や所属に関係なく、コミュニケーションを取りながら、意思決定プロセスのOODA LOOPについて体感することができました。この研修で、リーダーとしての資質の一つを学ぶことができ、とても有意義な時間となりました。





『ロータリーの友』からのお知らせ

2025-26年度『ロータリーの友』



表紙を飾る絵 大募集!

ロータリアンの絵が表紙に!
バラエティーに富んだ絵で
読者の多様性を表現します。
画伯ロータリアンの皆さま、
絵で『友』を彩りませんか?
表紙で交流しませんか?
ふるってご応募ください!

※デジタルデータでの応募をお願いします



■応募規定

テーマ	テーマは自由 ※ご当地の風景やふるさとなど、地域性を生かした作品歓迎!
審査方法	ロータリーの友委員会・編集部での厳選なる審査の上、決定 ※作品の優劣ではなく、『友』の表紙を飾るにふさわしいかの観点で総合的に判断します
応募資格	ロータリアン、ローターアクター、ロータリープログラムの参加者・経験者（ロータリー財団奨学生、米山奨学生、青少年交換学生など。ただし未成年者は除く） ※国内在住者に限る
応募要件	油絵・水彩画・版画・グラフィックアートなどの平面作品（画法・画材不問）で郵送可能な作品 ★作品の長辺は70cm程度（目安として油絵の場合は15号、ポスターでB2サイズ以内）であること ★デジタルデータでご応募ください。手描き作品の場合、入選者は作品を郵送いただきます（額はガラス不可。アクリルはOK） ※ 応募者本人が描いた、未発表のオリジナル作品に限る（公募展などで入選した作品・応募予定の作品は不可。『ガバナー月信』『クラブ週報』などロータリー関連の媒体で発表されたものは可。個展やクラブの同好会で発表された作品は可） ※ 工芸品・刺しゅう・押し花・パッチワークなどの立体作品、コラージュ、書は応募不可 ※ 生成AIを使用した作品は応募不可 ※ 応募作品は、第三者から所有権・著作権・肖像権・商標権などの一切の権利について異議を主張されない作品に限る ※ 制作年は問わない ※ 応募規定に違反していたことが判明した場合、入選は無効



2024-2025年度 地区主要行事予定表

日付	時間帯	項目	場所	
2024年10月	6(日)	11:00～	米山記念奨学生カウンセラーセミナー	前橋問屋センター会館
	6(日)	13:30～	地区米山記念奨学セミナー	前橋問屋センター会館
	12(土)	13:00～	青少年交換派遣学生選考会	
	19(土)	午後	地区リーダーシップセミナー	桐生グランドホテル
	19(土)	夜	R I 会長代理歓迎晩餐会	桐生グランドホテル
	20(日)	終日	地区大会 式典	美喜仁桐生文化会館
	26(土)		ロータリー野球大会	桃ノ木川グラウンド
	27(日)	終日	R L I セミナー Part II	前橋問屋センター会館
11月	8(金)	14:30～	公共イメージ向上・ICT推進セミナー	前橋問屋センター会館
	16(土)		クラブ管理運営セミナー(竹中年度主催)	※
	24(日)	終日	R L I セミナー Part III	前橋問屋センター会館
	30(土)		米山記念奨学生選考会面接員オリエンテーション	ロイヤルチェスター前橋
	30(土)	17:00～	米山学友会忘年会	ロイヤルチェスター前橋
12月	4(水)	15:00～	第7回地区ラーニング・管理運営委員会	
	7(土)	14:00～	第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議(竹中年度主催)	ロイヤルチェスター前橋 ※
	8(日)	10:30～	RYLA 研修セミナー	前橋市第3コミュニティセンター
2025年1月	19(日)	9:50～	米山記念奨学生選考会	前橋問屋センター会館
	19(日)		IA 海外研修オリエンテーション	前橋問屋センター会館
	25(土)		第3回ガバナー諮問委員会	ロイヤルチェスター前橋
	25(土)		竹中ガバナーエレクト壮行会	ロイヤルチェスター前橋
	26(日)	13:30～	青少年交換受入学生歓迎会	ホテルメトロポリタン高崎
2月	8(土)	午後	DEI フォーラム	前橋問屋センター会館 ※
	9(日)~13(木)		国際協議会(竹中ガバナーエレクト参加)	オーランド(フロリダ州)
			ローターアクト年次大会	
	22(土)		第4回ガバナー諮問委員会	前橋商工会議所会館
	22(土)		地区チーム研修セミナー(竹中年度主催)	前橋商工会議所会館
	23(日)		ロータリー創立記念日	
3月	1(土)		米山記念奨学生修了式・歓送会	ホテルメトロポリタン高崎
			新会員セミナー	
	8(土)		RA 年次大会	美喜仁桐生文化会館 ※
	8(土)~9(日)		会長エレクト・次年度幹事研修セミナー(竹中年度主催)	磯部ガーデン
28(金)~31(月)		インターアクト海外研修		
4月	18(金)~20(日)		インターアクト台湾受入れ	
	20(日)		新規米山記念奨学生カウンセラーオリエンテーション	前橋問屋センター会館
	20(日)		新規米山記念奨学生オリエンテーション	前橋問屋センター会館
			米山記念奨学生資格面談	
5月			青少年交換ホストクラブ第1回オリエンテーション	
	18(日)		地区補助金最終審査会	
6月			地区研修・協議会(竹中年度主催)	群馬音楽センター・ホテルグランビュー高崎
	7(土)		米山学友会総会	ホテルメトロポリタン高崎
			第5回ガバナー諮問委員会	
			現新地区役員合同連絡会議	
	21(土)~25(水)		国際大会	カルガリー(カナダ)
			青少年交換受入学生歓迎会・夏季交換学生歓迎会	
		米山記念奨学生指定校選定会議		

※2025.3.22(土)~23(日)「会長エレクト・次年度幹事研修セミナー(竹中年度主催)」の日付が上記へ変更となりました。

※2025.2.8(土)「DEI フォーラム」を開催することとなりました。

※2025.3.8(土)「RA 年次大会」の日程が決定致しました。

※2024.11.16(土)「クラブ管理運営セミナー」(竹中年度主催)は延期することとなりました。(日程未定)



2024-2025年度 周年行事・IM開催予定

2024-2025年度 周年行事予定クラブ

年	月	日	曜日	周年	クラブ名	場所
2025	3	29	土	50	伊勢崎中央RC	ニューいづみ
2025	4	6	日	60	安中RC	磯部ガーデン
2025	4	12	土	40	前橋南RC	前橋商工会議所会館
2025	4	19	土	25	館林ミレニアムRC	文右衛門ホール

2024-2025年度 IM開催予定表

年	月	日	曜日	分区	場所
2024	11	16	土	第1分区	前橋プラザ元気21
2025	1	30	木	第2分区A	桐生警察署
2025	2	6	木	第2分区B	
				第3分区	
2025	3	29	土	第4分区A	太田駅前北口・南口、太田南一番街
				第4分区B	
2025	3	16	日	第5分区	ホテルベラヴィータ
2025	3	15	土	第6分区	ホテルアミューズ富岡



2025-2026年度 年度前・上半期地区主要行事予定表

日付	時間帯	項目	場所
2025年1月		第1回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
		第2回ガバナー補佐会議	ガバナー事務所
	25(土)	第3回ガバナー諮問委員会(森年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
	25(土)	竹中ガバナーエレクト社行会(森年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
2月	9(日)~13(木)	国際協議会(竹中ガバナーエレクト出席)	オーランド(フロリダ州)
		第2回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
	22(土)	10～ 第4回ガバナー諮問委員会・GE報告(森年度主催)	前橋商工会議所会館
	22(土)	13～ 地区チーム研修セミナー	前橋商工会議所会館
3月		第3回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
	8(土)~9(日)	10～ 会長エレクト・次年度幹事セミナー	磯部ガーデン
		第4回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
4月	5(土)	13～ ローターアクト研修	高崎市総合福祉センター
	13(日)	10～ 第5回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
	13(日)	13～ 第2回ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋問屋センター会館
5月	18(日)	終日 地区研修・協議会 式典	群馬音楽センター
	18(日)	夜 地区研修・協議会 懇親会	ホテルグランビュー高崎
6月	21(土)~25(水)	国際大会	カルガリー
		午後 第5回ガバナー諮問委員会(森年度主催)	
		午後 現新地区役員合同連絡協議会(森年度主催)	
7月	1(火)	竹中ガバナー事務所開設	
	13(日)	10～ 第1回ガバナー諮問委員会	
		(インターアクト年次大会)	
		(青少年交換長期派遣学生社行会)	
8月	3(日)	13～ RLIファシリテーター研修会	前橋問屋センター会館
	26(火)	米山指定校説明会	前橋問屋センター会館
		クラブ活性化ワークショップ	前橋問屋センター会館
	30(土)	ロータリー野球大会 開会式	前橋桃ノ木川グラウンド
		(青少年交換長期受入学生歓迎会)	
9月	6(土)	ロータリー野球大会 第2日目	前橋桃ノ木川グラウンド
	13(土)	ロータリー野球大会	前橋桃ノ木川グラウンド
	14(日)	午前 第2回ガバナー諮問委員会	
	14(日)	午後 第3回ガバナー補佐・委員長合同会議	
	20(土)	ロータリー野球大会	前橋桃ノ木川グラウンド
		ロータリー財団補助金管理セミナー	
	28(日)	終日 RLIセミナー Part I	前橋問屋センター会館
10月	5(日)	午前 米山記念奨学生カウンセラー研修会	前橋問屋センター会館
	5(日)	午後 地区米山研修セミナー	前橋問屋センター会館

日 付		時 間 帯	項 目	場 所
10月	19(日)	終日	R L I セミナー Part II	前橋問屋センター会館
			ロータリー野球大会	前橋桃ノ木川グラウンド
	24(金)	午後	地区リーダーシップセミナー	ホテルメトロポリタン高崎
	24(金)	夜	R I 会長代理歓迎晩餐会	ホテルメトロポリタン高崎
	25(土)	午後	地区大会 式典	高崎芸術劇場
	25(土)	夜	地区大会 懇親会	ホテルメトロポリタン高崎
			地区大会記念ゴルフ大会	
			(青少年交換派遣学生選考会)	
11月	7(金)~9(日)		ロータリー全国選抜野球大会	
	9(日)	終日	R L I セミナー Part III	前橋問屋センター会館
			RYLA 研修セミナー	
	29(土)	午後	米山記念奨学生選考会面接官オリエンテーション	ホテルメトロポリタン高崎
	29(土)	午後	米山学友会忘年会	ホテルメトロポリタン高崎
12月		午後	第3回ガバナー諮問委員会	
		夕方	三好ガバナーエレクト壮行会	



コーディネーターNEWS

Rotary
Region 1, 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2025年1月号 No.1

発行：Region 1, 2 & 3
RC, RPIC, RRFIC, E/MGA, EPNC
行動計画推進リーダー
国際大会推進チーム

第1地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 石黒 秀司（郡山 RC）

2024年3月のコーディネーターニュースで2019-20年度第2530地区公共イメージ委員会が、2,000人規模で行った愕然のアンケート結果を報告しました。今回は、その続報から。

2023-24年度(今回)も前回と同じ設問で同規模でロータリー認知度調査を行いました。(当地区は人口あたりのロータリアン数が多く、地方新聞2紙の特徴ある地区です。)

■公式ロゴ 見たことがありますか? ..あるが、前回16%・今回19.4%(コツコツ公共イメージ向上の努力したのに!! 小数点以下を四捨五入しても19%の意味ありげな数値)

■「ロータリークラブ」または「ロータリー」という団体について、見たり聞いたりしたことはありますか? ..あるが、前回55%。今回47.7%で大幅ダウン。(なぜ??)

■「ロータリークラブ」または「ロータリー」はどんな活動をしている団体だと思いますか?

全く知らない-前回32%・今回が32.8%。地域の社会奉仕ボランティア活動-前回17%・今回16.6%。会員同士の親睦・交流-前回14%・今回11.5%。会員の職業をとおした地域貢献-前回12%・今回11.0%。前回、特に低かった青少年育成活動(前回4%・今回4.1%)疾病予防根絶活動(前回1%・今回1.6%)は今回のアンケートでも圧倒的に認知度が低い結果。(抜本的なPR方法を変えなければならないのかも?)~あまり変わっていない。「ウーん」と唸ってしまう!!

さて、11/2.3に開催された当地区地区大会で、大野均氏(ラグビーワールドカップ3回出場、歴代トップの日本代表キャップ数98)「弱小チームからワールドカップで勝利するまで」のテーマで感動の講演を聞きました。もっともっと知りたかったので大野氏の書籍を読んでみました。2015年イングランド大会で強豪国・南アフリカ戦の劇的の勝利には当然、勝ちを呼び込む多くの良い要因がありました。*エディー・ジョーンズHC「チームの歴史を変えよう」のスローガンのもと理不尽なトレーニング(想像を絶する厳しい練習)*非常識な発想(日本の弱点のスクラムを武器に)*相手チームを知り戦略・戦術*南アフリカ戦への周到な準備(滞在する町を全員で下見・リラックスできる環境作り・レフェリーのクセを知る)*スピーカーで大音量の音楽(大観衆でラインアウトのサインコールが届かない状況で練習)等。

こんな練習に取り組んでいたのかと、あの感動の逆転勝利のシーンが蘇ってきました。

公共イメージ向上の為、やれることはまだまだあるし、やっていたのか?と感じました。いつでもやれることをコツコツと諦めず皆で。良い要因を積み上げる行動の結集が澎湃としてうねりになるはず。今は一時の屈みと信じて「明朗」な心で「納得」行動で取り組みたいものです。





第2地域 ロータリー財団地域コーディネーター 伊藤 靖祐 (江南 RC)

世界でもっとよいことをするため、ロータリー財団管理委員会(TRF)は2024-25年度に5億ドルというアグレッシブな寄付目標を立てました。目標の内訳は、年次基金1.5億ドル、恒久基金1.4億ドル、ポリオプラス基金1.5億ドル、その他6千万ドルです。この目標はロータリー財団のマザーファンドとなる恒久基金を2025年までに20億2500万ドルにするという目標達成を後押しします。

マークD.マローニーTRF管理委員長がTRFは“私たちを動かすエンジン”と言っています。エンジンにはガソリンが必要です。ガソリンを供給するために皆様のご理解とご協力が不可欠です。寄付というより、インパクトを与えて長期的なポジティブな変化を与えるために世界でよいことをすると考えていただきたいと思います。



TRFは皆様の寄付からの基金の運用をしています。そのポートフォリオを紹介します。年次基金は82%を確定利付債に18%を不動産に投資しています。過去5年間平均で5.4%の収益をあげています。恒久基金は株式48%、ヘッジファンド15%、不動産8%などと長期運用でかつよりリスクを取った運用で過去5年間平均10.3%の収益をあげています。特に2021会計年度の収益率は30.5%でした。エバンストンにあるRI本部の18階建ビルOne Rotary Centerは自己所有でテナントを入れて収益をあげています。

では、TRFはどうしてこのようなハイパフォーマンスをあげられるのでしょうか。もちろん徹底した資金管理と慎重な投資で持続可能な運営をしています。恒久基金の一部ではヘッジファンドで運用しているように米国がファンド大国であることも大きな要因です。例えばメジャーリーグ(MLB)と日本野球機構(NPB)の年金の違いを見れば一目瞭然です。MLBでは1日でも一軍登録があると年金がもらえ、5年以上10年まで増えていき、10年で満期になり、一年で約12万ドル(1800万円程度)が死亡するまでもらえます。10年以上の日本人は野茂、松井選手など4人のみでこれから増えていくでしょう。NPBは10年以上の選手登録で、55歳から死亡まで年間120万円だそうです。ゴルフのPGAはもっとすごいです。日本ゴルフ協会とはかけ離れています。MLBやPGAとは違いますが、TRFも長期運用で結果を出し、16年連続で米国の慈善団体の格付け機関である“チャリティナビゲーター”より最高の四つ星評価を受けています。寄付の資金使途がはっきりしているTRFは信頼性が高く、シェアシステムの中核である年次基金は寄付した地区に3年後に返ってきます。恒久基金はTRFの財産となり、運用益が毎年地区に返ってきますので、わかりやすいシステムです。ロータリーのエンジンにガソリンを供給していただくようお願い申し上げます。



衛星クラブ設立経緯報告

第3地域 ロータリーコーディネーター補佐 杉川 聡 (広島西南 RC)



当地区(第2710地区)では初の衛星クラブが誕生しました。私の所属しております広島西南ロータリークラブが「広島西南平和ロータリー衛星クラブ」を設立し、2024年9月9日の広島西南ロータリークラブ38周年記念式典と同じ日にチャーターナイトを開催致しました。この衛星クラブ設立までの経緯を報告させて頂きたいと思います。

昨年度の広島西南ロータリークラブ増強委員長は、熱い思いを持って、委員と共に増強活動を開始致しましたが、中々会員増強が思うように進みません。ロータリー活動に関心は強く持っているけど、色々な事情で入会は難しいと言う方に数人続いて断られてしまいました。

【入会を断られた理由】

- ① 毎週1回も昼間の例会に出席するのが困難。
- ② 年会費が高い。

この2つの理由を挙げられた方が多くいらっしゃいました。そこで、増強委員長が会費の内訳を調べて行くと、会費の内訳の中で多くを占めているのは、①ホテルでの昼食代②事務局維持費(人件費・家賃等)となる事が判明しました。ロータリー会員として奉仕活動などには参加してみたいと思っているけど、現状のロータリークラブに入会することにはハードルが高くて中々入会出来ない人が多くいそうだと言う事になり、そこから、新しい形のロータリークラブを調べて行き、衛星クラブの存在に辿り着いたと言う事でした。

まずは、先進例を調べてみようと言う事で、RI第2700地区にお伺いし、衛星クラブの設立に関わられたロータリー会員数人にヒアリングをさせて頂きました。衛星クラブがスポンサークラブに与える効用の多さ等もお聞きし、衛星クラブの設立を進めて行く事の意を強くした次第です。クラブ内の理解の為、卓話時間を活用してクラブ協議会を数回実施し、長老格のメンバーには会長以下が直接ご説明にも上がらせて頂きました。会員からは好意的な意見が多く寄せられ、理事会決議、総会決議を経て、2024年6月4日に晴れてRIから認証を頂きました。チャーターメンバーの構成は、会員数13名。女性3名、男性10名。平均年齢43.15歳。因みに、スポンサークラブは会員数59名。女性1名、男性58名。平均年齢59.8歳。衛星クラブを設立出来たことにより、女性、若い人の会員数が増加しました。先般実施された平和公園の清掃奉仕活動も共同で実施しました。「平和」の名前が付いた衛星クラブですから、従来の広島の平和に続く、新しい平和の街広島を発信して行く予定だそうです。今から、ワクワクが止まりません。



出席報告(11月末現在)・MyRotary登録率

クラブ数	年度初(女性)	当月初(女性)	新会員(女性)	退会数(女性)	月末数(女性)	純増減(女性)
45	2032 (173)	2070 (180)	4 (1)	8 (1)	2066 (180)	34 (7)
	自クラブ出席率		当月出席率(メイク含む)		MyRotary登録率(12月20日現在)	
	65.1%		75.7%		71.11%	

*純増減は年度初の会員数との対比となります。

クラブ名	回数	自クラブ出席率	会員数 (純増減は年度初数との対比となります)						メイク	出席率	MyRotary登録率 (12月20日現在)	
			年度初(女性)	当月初(女性)	新会員(女性)	退会数(女性)	月末数(女性)	純増減(女性)				
第1分区	前橋	4	63.44%	118 (12)	119 (13)	0 (0)	0 (0)	119 (13)	1 (1)	0	63.44%	89.08%
	前橋西	4	63.22%	60 (7)	60 (7)	0 (0)	0 (0)	60 (7)	0 (0)	24	73.70%	58.33%
	前橋東	3	66.60%	50 (5)	53 (5)	1 (0)	0 (0)	54 (5)	4 (0)	10	83.30%	79.63%
	前橋北	3	82.08%	81 (1)	80 (1)	0 (0)	0 (0)	80 (1)	-1 (0)	0	82.08%	67.50%
	前橋南	4	69.40%	57 (5)	58 (5)	0 (0)	0 (0)	58 (5)	1 (0)	1	69.83%	58.93%
	前橋中央	4	61.25%	18 (4)	22 (4)	0 (0)	0 (0)	22 (4)	4 (0)	16	82.50%	85.00%
	合計		67.67%	384 (34)	392 (35)	1 (0)	0 (0)	393 (35)	9 (1)		75.81%	73.08%
第2分区A	桐生	2	54.35%	69 (11)	69 (11)	0 (0)	0 (0)	69 (11)	0 (0)	22	78.83%	64.29%
	桐生南	4	54.09%	38 (5)	38 (5)	0 (0)	0 (0)	38 (5)	0 (0)	31	76.05%	65.79%
	桐生西	5	66.13%	50 (11)	50 (11)	0 (0)	0 (0)	50 (11)	0 (0)	42	84.15%	92.00%
	桐生赤城	4	67.64%	39 (6)	40 (6)	0 (0)	0 (0)	40 (6)	1 (0)	25	84.48%	75.00%
	合計		60.55%	196 (33)	197 (33)	0 (0)	0 (0)	197 (33)	1 (0)		80.88%	74.27%
第2分区B	伊勢崎	4	64.69%	81 (5)	80 (5)	0 (0)	0 (0)	80 (5)	-1 (0)	53	82.98%	100.00%
	群馬境	4	77.27%	25 (2)	24 (2)	0 (0)	0 (0)	24 (2)	-1 (0)	0	77.27%	33.33%
	伊勢崎中央	4	68.16%	90 (8)	91 (8)	0 (0)	0 (0)	91 (8)	1 (0)	29	76.97%	78.02%
	伊勢崎南	3	73.08%	26 (2)	26 (2)	0 (0)	0 (0)	26 (2)	0 (0)	2	75.64%	100.00%
	伊勢崎東	3	63.08%	35 (3)	35 (3)	0 (0)	0 (0)	35 (3)	0 (0)	0	63.08%	97.14%
	合計		69.26%	257 (20)	256 (20)	0 (0)	0 (0)	256 (20)	-1 (0)		75.19%	81.70%
第3分区	高崎	3	56.84%	140 (10)	140 (10)	0 (0)	0 (0)	140 (10)	0 (0)	23	62.35%	53.57%
	高崎南	3	57.97%	66 (9)	69 (11)	0 (0)	0 (0)	69 (11)	3 (2)	2	59.42%	39.13%
	高崎北	2	44.59%	77 (1)	79 (1)	0 (0)	2 (0)	77 (1)	0 (0)	23	60.14%	60.26%
	高崎東	4	60.15%	29 (2)	29 (3)	0 (0)	0 (0)	29 (3)	0 (1)	8	67.46%	79.31%
	高崎シンフォニー	4	65.76%	46 (9)	46 (9)	0 (0)	1 (0)	45 (9)	-1 (0)	14	73.37%	100.00%
	高崎セントラル	3	58.33%	28 (0)	33 (0)	0 (0)	0 (0)	33 (0)	5 (0)	19	78.13%	36.36%
	合計		57.27%	386 (31)	396 (34)	0 (0)	3 (0)	393 (34)	7 (3)		66.81%	61.44%

クラブ名	回数	自クラブ 出席率	会員数（純増減は年度初数との対比となります）						メイク	出席率	MyRotary 登録率 (12月20日現在)	
			年度初 (女性)	当月初 (女性)	新会員 (女性)	退会数 (女性)	月末数 (女性)	純増減 (女性)				
第4分区A	太田	4	50.74%	68 (2)	67 (2)	0 (0)	0 (0)	67 (2)	-1 (0)	1	51.11%	74.63%
	太田西	3	91.67%	12 (1)	12 (1)	0 (0)	0 (0)	12 (1)	0 (0)	3	100.00%	41.67%
	太田南	2	60.42%	43 (2)	48 (4)	0 (0)	0 (0)	48 (4)	5 (2)	30	91.67%	100.00%
	新田	2	56.53%	23 (3)	23 (3)	0 (0)	0 (0)	23 (3)	0 (0)	12	82.61%	43.48%
	太田中央	3	40.58%	44 (4)	46 (4)	0 (0)	0 (0)	46 (4)	2 (0)	6	44.93%	57.78%
	合計		59.99%	190 (12)	196 (14)	0 (0)	0 (0)	196 (14)	6 (2)		74.06%	63.51%
第4分区B	館林	5	74.89%	55 (4)	55 (4)	0 (0)	0 (0)	55 (4)	0 (0)	26	84.96%	72.73%
	大泉	3	62.12%	26 (3)	26 (3)	0 (0)	0 (0)	26 (3)	0 (0)	17	87.54%	26.92%
	館林西	3	51.28%	13 (1)	13 (1)	0 (0)	0 (0)	13 (1)	0 (0)	0	51.28%	15.38%
	館林東	3	100.00%	8 (1)	8 (1)	0 (0)	0 (0)	8 (1)	0 (0)	0	100.00%	37.50%
	館林ミレニアム	2	78.80%	28 (2)	28 (2)	0 (0)	0 (0)	28 (2)	0 (0)	6	91.48%	100.00%
	合計		73.42%	130 (11)	130 (11)	0 (0)	0 (0)	130 (11)	0 (0)		83.05%	50.51%
第5分区	渋川	5	59.17%	55 (5)	57 (5)	1 (0)	0 (0)	58 (5)	3 (0)	66	79.64%	70.69%
	沼田	3	44.30%	72 (3)	79 (3)	1 (0)	1 (0)	79 (3)	7 (0)	17	57.80%	98.73%
	草津温泉	1	80.00%	6 (1)	5 (1)	0 (0)	1 (1)	4 (0)	-2 -(1)	0	80.00%	25.00%
	中之条	4	82.68%	20 (0)	20 (0)	0 (0)	0 (0)	20 (0)	0 (0)	2	86.02%	50.00%
	沼田中央	4	59.19%	49 (4)	51 (4)	0 (0)	1 (0)	50 (4)	1 (0)	49	84.19%	100.00%
	渋川みどり	4	56.29%	42 (5)	42 (5)	1 (1)	0 (0)	43 (6)	1 (1)	13	63.75%	100.00%
	合計		63.61%	244 (18)	254 (18)	3 (1)	3 (1)	254 (18)	10 (0)		75.23%	74.07%
第6分区	富岡	3	84.81%	39 (3)	41 (3)	0 (0)	0 (0)	41 (3)	2 (0)	3	87.67%	41.46%
	藤岡	4	85.46%	43 (3)	43 (3)	0 (0)	1 (0)	42 (3)	-1 (0)	3	87.28%	78.57%
	安中	4	49.56%	58 (3)	58 (3)	0 (0)	0 (0)	58 (3)	0 (0)	25	60.33%	53.45%
	藤岡北	3	85.71%	8 (1)	7 (1)	0 (0)	0 (0)	7 (1)	-1 (0)	0	85.71%	57.14%
	富岡中央	3	71.24%	42 (3)	42 (3)	0 (0)	1 (0)	41 (3)	-1 (0)	6	76.28%	73.17%
	碓氷安中	3	66.66%	7 (0)	7 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (0)	0 (0)	0	66.66%	42.86%
	藤岡南	2	50.00%	22 (0)	22 (0)	0 (0)	0 (0)	22 (0)	0 (0)	4	63.34%	68.18%
	富岡かぶら	3	56.32%	26 (1)	29 (2)	0 (0)	0 (0)	29 (2)	3 (1)	13	71.27%	48.28%
	合計		68.72%	245 (14)	249 (15)	0 (0)	2 (0)	247 (15)	2 (1)		74.82%	57.89%



新会員紹介



氏名 小平 昇
クラブ 前橋西RC
入会日 2024年10月4日
職業分類 税理士
勤務先 小平昇税理士事務所
役職 所長
推薦者 谷ヶ崎 裕美



氏名 大賀 崇充
クラブ 桐生RC
入会日 2024年12月16日
職業分類 看板業
勤務先 桐生看板
役職 代表
推薦者 飯塚 荘一



氏名 小野 秀利
クラブ 伊勢崎RC
入会日 2024年10月9日
職業分類 結婚式場
勤務先 プリオホールディングス(株)
役職 執行役員購買部長
推薦者 小此木正博 須藤正也



氏名 石井 達郎
クラブ 高崎北RC
入会日 2024年12月4日
職業分類 信用金庫
勤務先 高崎信用金庫 本店営業部
役職 本店営業部長
推薦者 滝澤 政吉



氏名 仙波 智紀
クラブ 渋川みどりRC
入会日 2024年12月1日
職業分類 不用品回収業
勤務先 (株)Sonas
役職 代表取締役
推薦者 竹内 佳生



氏名 中川 公滋
クラブ 渋川みどりRC
入会日 2024年12月1日
職業分類 総合保険業
勤務先 ウィズプランニング
役職 代表
推薦者 竹内 佳生



新会員入会実績報告（11月末日現在）

クラブ数	年度初	新会員 入会目標	新会員 入会実績	達成率	目標残
45	2032	124	68	55%	56

クラブ名	年度初	入会目標	入会実績	目標残	達成率	
第1分区	前橋	118	2	9	-7	450.0%
	前橋西	60	5	1	4	20.0%
	前橋東	50	2	4	-2	200.0%
	前橋北	81	4	1	3	25.0%
	前橋南	57	5	1	4	20.0%
	前橋中央	18	3	4	-1	133.3%
	合計	384	21	20	1	95.2%
第2分区A	桐生	69	5	0	5	0.0%
	桐生南	38	3	0	3	0.0%
	桐生西	50	3	0	3	0.0%
	桐生赤城	39	2	1	1	50.0%
	合計	196	13	1	12	7.7%
第2分区B	伊勢崎	81	5	1	4	20.0%
	群馬境	25	3	1	2	33.3%
	伊勢崎中央	90	4	2	2	50.0%
	伊勢崎南	26	3	0	3	0.0%
	伊勢崎東	35	1	1	0	100.0%
	合計	257	16	5	11	31.3%
第3分区	高崎	140	8	2	6	25.0%
	高崎南	66	2	3	-1	150.0%
	高崎北	77	3	2	1	66.7%
	高崎東	29	2	1	1	50.0%
	高崎シンフォニー	46	2	0	2	0.0%
	高崎セントラル	28	3	5	-2	166.7%
	合計	386	20	13	7	65.0%

* 上記の数値は新会員入会者のみの目標および実績を表記しております。退会者数はカウントしておりません。よって各クラブの現在の会員数を示すものではありません。

クラブ名	年度初	入会目標	入会実績	目標残	達成率	
第4分区A	太田	68	5	0	5	0.0%
	太田西	12	3	0	3	0.0%
	太田南	43	2	6	-4	300.0%
	新田	23	3	0	3	0.0%
	太田中央	44	3	2	1	66.7%
	合計	190	16	8	8	50.0%
	第4分区B	館林	55	5	0	5
大泉		26	1	1	0	100.0%
館林西		13	2	0	2	0.0%
館林東		8	2	0	2	0.0%
館林ミレニアム		28	1	0	1	0.0%
合計		130	11	1	10	9.1%
第5分区	渋川	55	1	3	-2	300.0%
	沼田	72	5	8	-3	160.0%
	草津温泉	6	2	0	2	0.0%
	中之条	20	1	0	1	0.0%
	沼田中央	49	2	2	0	100.0%
	渋川みどり	42	2	1	1	50.0%
	合計	244	13	14	-1	107.7%
	第6分区	富岡	39	2	2	0
藤岡		43	3	0	3	0.0%
安中		58	0	1	-1	#DIV/0!
藤岡北		8	1	0	1	0.0%
富岡中央		42	2	0	2	0.0%
碓氷安中		7	2	0	2	0.0%
藤岡南		22	2	0	2	0.0%
富岡かぶら		26	2	3	-1	150.0%
合計		245	14	6	8	42.9%



追悼 RI元理事 重田政信パストガバナー



氏 名 重田 政信
ク ラ ブ 高崎北ロータリークラブ
生年月日 1931年3月30日
職業分類 小児科
最終学歴 東京大学医学部、同小児科大学院、医学博士
職 業 医療法人 小泉重田小児科 理事長

【学歴及び職歴】

旧制高崎中学校卒
旧制新潟高等学校卒
東京大学小児科大学院卒・医学博士
東京大学小児科学教室・助手（文部教官）
フルブライト留学生として渡米、米国ジェファーソン大学小児科研究員
元・医療法人小泉重田小児科理事長

厚生労働省・研究班分担研究者
群馬県多文化共生懇談会委員
高崎市国際交流協会・委員

【ロータリー歴ほか】

1969年 高崎北RC入会。分区代理、地区財団委員長などを経て
1995～1996年 RI2560地区（現2840地区）ガバナー
1997～2000年 RI識字・計算能力向上グループ・第1ゾーン・コーディネーター
トルコ、タイなどから招待を受け講演
1998～1999年 RIポリオ・プラス・パートナー・プログラム委員会・第1ゾーンコーディネーター
1999～2002年 RIポリオ・プラス・パートナー・グループ・委員長補佐
同第1ゾーン・コーディネーター
1999&2000年 国際協議会・研修リーダー
1999～2010年 各地区大会RI会長代理
2000～2001年 人口および開発問題研究グループ・第1ゾーン・コーディネーター
2001年 規定審議会・信任状委員会・委員
規定審議会・代表議員
2002～2003年 RI識字率向上委員会・委員
識字率向上・東アジア小委員会・委員長
2003～2004年 識字および教育推進グループ・北アジア担当エリア・コーディネーター
2005～2007年 国際ロータリー理事
2007～2008年 国際研究会—ロサンゼルス委員会・委員
2008～2009年 RI会長指名委員会・委員
アフリカ支援協力小委員会・委員
2011～2012年 恒久基金日本委員会・委員長
2008～2015年 ロータリー日本財団・評議員

米山功労者（メジャードナー）
マルチプル・ポールハリス・フェロー、メジャードナー（レベル3）、ベネファクター、ポール
ハリス・ソサエティ・メンバー

重田政信パストガバナーを偲んで

パストガバナー 清 章司 (藤岡RC)

盛者心哀会者定離は、世の常ではあります但偉大なロータリアンとお別れしたことは哀しみと淋しさを感じ得ません。心より哀悼の誠を捧げます。

小生、2001-2002年度に当地区ガバナーを務めさせて頂きましたが、それに先立ちわざわざ拙宅までお出向き頂き、地区ロータリーの為にひと働きして欲しい旨、要請を頂きました。突然のことで戸惑いもありましたが、熱心な説得に納得をし、お引き受けしたことが鮮明に記憶に残っております。時の過ぎ去るのは早いもので、あれから20数年が「アッ」という間に過ぎてしまいました。

先生は地区ガバナーの次に、RI理事も務められ当地区の先輩ロータリアンが活躍したことに誇りを持てる経験をさせて頂きました。伝統を重んじるロータリーの中で常に時代の趨勢を読み、その活動の中に生かす工夫をされたパストガバナーでありました。

重田先生の歩んだロータリーの足跡や文献は、これからのロータリアンにとって大変貴重なものとなります。命は尽きても活動の歴史は永遠に輝いていくものと確信いたします。

限られた紙面では言い尽くませんが、多くの事を学ばせて頂いた親愛なるロータリアンでありました。



子ども達へポリオワクチン投与へ

重田先生を偲んで

パストガバナー 森田 均 (渋川RC)

重田先生が、去る11月22日、ご逝去なされました。

心からご冥福をお祈り申し上げます。

重田先生のロータリー関係の経歴や業績については、月信の他の個所でも触れられているので、私は先生のルーツや医師としての実績などについて触れてみたいと思います。

さて重田先生は、江戸中期から続く長い歴史を持つ小泉の医家「重田家」に、末は14代当主を約束されて生を受け、長じて東京大学医学部を優秀な成績で卒業され、同大学病院小児科で勤務しつつ、その間にフィラデルフィアのジェファソン大学に留学するなどの研鑽を積み重ねました。

昭和41年には高崎市内において小泉出身であることから「小泉重田小児科」という名称にて開業され、長く地域医療に貢献されつつ、併せロータリー活動も熱心に行っておられました。

なお現在は、ご子息が後継者として地域医療に精進されておられます。

ところで「重田家住宅」は、住宅兼医院（2階は診察室となっており、医療用のツールが保存されている）であるところ、3棟の蔵などの付属建物を含め、平成13年（2001）11月20日に国登録有形文化財として登録されています。



道路側屋敷景観【表門は明治23年（1890）、塀は明治25年（1892）頃のものを平成23年に再現】
玉村町教育委員会提供

令和3年（2021）7月29日には、重田家より土地、建物等すべてが玉村町に寄贈され、これを受けた同町の努力により保存整備が進んでおり、週3日ほど開館公開もなされています。

私も、何度か訪れ、その都度、感銘を受けています。機会がありましたら、ロータリアンの皆さんも訪ねられてはいかがでしょうか。

玄関から気品ある大先輩の重田先生がにっこり笑いながら出てこられるかも知れませんよ。

ロータリーの巨星落つ

パストガバナー 山崎 學 (高崎南RC)

RI元理事重田政信パストガバナーの訃報に接し、私の胸に去来した正直な感想でした。重田PGには2002年にRI2840地区のGEに選出されてからロータリーの歴史、お行儀に至るまで事細かにご指導を頂きました。それ以前にも例会におこし頂いて、日本ロータリーの元祖ともいえる前原PG直伝のお話を色々教えて頂きました。また、2004年にシカゴで行われたロータリー100周年シカゴ大会に参加させて頂いたときにシカゴからの帰路に親しくお話をさせていただきました。高崎市医師会の大先輩として尊敬する存在でありましたが、ロータリークラブに入会して初めてロータリークラブで貴重な存在であることを知りました。以来医師会の会合でお会いすると親しく声をかけて頂き、あの優しい語りかける口調で、ある時は厳しくご指導頂き、ある時は励ましの言葉を頂きました。このところ諮問委員会に欠席されることが多くなり心配しておりましたが、残念なことになってしまいました。いまごろ、あの世で前原PGと楽しくロータリー談議に花を咲かせておられるような気がしています。生前のご厚誼に感謝申し上げます。

生涯現役ロータリアン

パストガバナー 曾我 隆一 (前橋RC)

元RI理事・重田 政信先生を偲んで、心から哀悼の意を表します。

重田PDGからロータリー活動のいろいろな場面で温かいご指導を頂きましたが、中でも、特に記憶に残るのは、岳父である前原勝樹PDG (1968-1969 RID355PDG・桐生RC) との共著「ロータリー入門書」(1972年初版) に関して、後年改訂版の協力者として、携わさせて頂きました。きっかけは私が2013年に、3年に一度シカゴで開催される規定審議会 (COL) に地区代表議員として参加して、決定事項の中で主な改定事項を「ロータリー入門書」に加筆改訂する作業でした。

重田先生は、「ロータリーの進化」について、機会あるたびに良く触れられていました。即ち、「ロータリーも小さな団体からやがて、大きなものになる。皆さんが系統発生を繰り返して、かなり進化したロータリーにおられ、皆さんも大いに進化したロータリアンになれるわけです。そうした立派な進化の途上にあります。」と。

また、My Rotary Momentとして、2004年RI識字率コーディネーターとしてトルコ訪問した際、プロジェクト先の中学校での一生徒が将来何になりたいかの質問に対して、「私はロータリアンになりたい。ロータリアンになって人の為に役立ちたい」との返事に、訳もなく大きな感動に包まれて、涙が溢れました。」

結びに、最愛の奥様・晴子夫人の内助の功が多大あったことを添えておきます。

合掌



国際協議会・ブラウンRI会長と



RI会長代理として他地区で講話する重田先生

重田政信パストガバナーを偲んで

パストガバナー 安藤 震太郎 (高崎北RC)

R1元理事 重田政信先生を偲んで、心から哀悼の意を表します。

私が重田政信先生と親しくお話したのは、私の叔父である安藤文夫が1987-88年度地区ガバナーに就任の際、先生がガバナーをサポートする地区副幹事でご活躍されていた時でした。当時、私は叔父よりガバナー事務所の雑用を命じられており、その時に先生からロータリーのイロハについて教えを受けました。そしてこの事が後の私のロータリーアンとしての骨格になったと思っております。

時が過ぎ、私は先生の次に高崎北RCより推薦され2011-12年度ガバナーに就任致しました。ガバナーエレクトの時より多くのアドバイスを頂き準備を進めておりましたが、3月11日PETS前日に発生した東日本大震災により様々な行事や奉仕活動が変更を余儀なくされ活動の中心を災害復旧の為に各種援助活動に切り替え、大きな成果をあげる事ができました。これは各ロータリークラブの皆様の偉業であると改めて感謝申し上げます。

忙しく過ぎ去った一年でしたが、奉仕活動が活発化したために退会者が減少しこの年度では少数でしたが会員の増加を見る事が出来ました。しかしながら先生とのお話しの中で、安藤年度での独自の活動がおろそかになってしまったことをしっかりとご指摘頂きました。先生のさりげなくも重みのあるお言葉で、私は本当の意味で激動の一年を締めくくる事が出来た気がしました。これからも先生から頂いたお言葉を胸にロータリーライフを積み重ねていきたいと思っております。

長い間のご厚誼に感謝申し上げお別れといたします。



地区大会での談笑

重田政信先生との思い

パストガバナー 田中久夫 (高崎RC)

重田政信先生にお会いしたのは、私が高崎クラブに入会(1998年4月)して間もない頃でした。実は先生とは初対面ではなく、私が幼少期の頃の主治医をしてくださっていたので、先生とは何度となく面識がありました。先生はそれを覚えていて、第3分区主催のIM会場の廊下ですれ違った際、私を認め次のような言葉を掛けてくれました。

「田中君、久しぶりだね。どうかね、君もロータリークラブに入らないかね？」

私は、

「先生、私は高崎クラブに入っております。だから、今日IMに来ているのです」

と話すと、先生はニッコリ微笑まれ、

「そうだった、そうだった」

と笑いながら、その場を立ち去られたのです。

たったこれだけのことですが、私には先生の温かなご性格が心に残りました。

その後、私がクラブ会長になったり、地区ガバナーになったりした際には、常にご自宅に招かれて温かい激励の言葉を賜りました。特にガバナーエレクトとして国際協議会に向かう際には、私の不勉強を心配してか、ご自著『ロータリー入門書』を差し出され、

「ちゃんと読むのですよ」

と黒ブチ眼鏡の奥にある目を細められ、笑いながらご本に私の名前をサインして下さったのです。

重田先生には、幼少期の頃から今にちに至るまで本当にお世話になりました。

先生のご冥福をお祈りするとともに、そのご霊前にロータリーの発展に尽力することをお誓い申し上げます。

合掌

重田政信元RI理事を思う

高崎北ロータリークラブ パスト会長・ガバナーエレクト 竹中 隆

私が入会し、重田政信元RI理事とお会いしたときの印象は、パストガバナーでいらっしゃることもあり雲の上の方というものでした。医師でいらっしゃるということに加え、東京大学医学部ご出身、さらには、フルブライト奨学金によるアメリカ留学をなさったというご経歴もあったかもしれません。

品格、見識と教養という言葉を文字通り体現なさっていた方でしたが、その眼差しはいつも慈愛にみちたものでした。それは、ご生家が姫路藩お抱え医を初代とする名家の14代当主でいらっしゃる、小児科という専門によるものであったからでしょう。

重田さんのロータリー歴を紐解かせていただくと1961年1月8日に高崎北ロータリークラブにご入会され、1989-1990年会長をお務めになりました。地区では、分割前の2560地区で1995-1996年にガバナーをお務めになりましたが、それまでには、ロータリー財団大委員長、財団奨学金委員長等を、ガバナー就任以降は、地区諮問委員・ガバナー指名委員・地区研修リーダー・規定審議会予備議員等をご歴任なさいました。

クラブで先輩会員から伺ったお話では、重田さんをガバナーに輩出するべくクラブを挙げてバックアップ体制を整備したそうです。重田さんをお支えになったスタッフは、地区幹事に角皆良弥さん、地区資金委員に藤井秀久さん、地区副幹事が武井祐雄さん、白石千城さん、秋本格摩さん、井上達之助さん、稲川庫太郎さん、滝沢政吉さんでした。重田ガバナーを中心とした皆様のクラブに対する献身により、現在の高崎北ロータリークラブの礎が固まったのだと確信しています。

その後、2005-2007年にはRI理事にご就任になりました。クラブとしての推薦を決める理事会に参加していましたが、その時も重田さん個人というよりRI理事を輩出できるクラブとしての喜びと誇りを全会員が共有していたのを覚えています。

重田さんがガバナーの年度は、アメリカのハーバード・G・ブラウンRI会長で“真心の行動Act with Integrity 慈愛の奉仕Serve with Love 平和に挺身Work for Peace”をターゲットにされていました。また、RI理事年度は、スウェーデンのカール・W・ステンハマー会長“Serve above self 超我の奉仕”、ニュージーランドのウィリアム・B・ボイド会長“LEAD THE WAY 率先しよう”をテーマに掲げられていました。重田さんが、これらの目標を達成されるべくクラブのため、ロータリアンのために、まさしく寝食を忘れご努力なさっていたのに違いありません。



ロータリーゾーン研究会・点鐘

重田さんは「ロータリー進化論」を唱えられ、ロータリアンはロータリーと共に常に進化すべきとの心情をお持ちであったそうです。また、現在も共通の課題である会員の減少にも危機感を抱いていたようで、その対応の必要性も強く唱えられていました。

RI理事をお務めになった重田さんはロータリーのゼネラリストでいらっしゃる印象ですが、地区では財団奨学金、RIの活動としては、識字率及び教育推進グループコーディネーター、また、ポリオプラスではインドへまで赴かれ積極的に活動なさったようです。それらには、小児科医として児童の健康で健全な成長を心より願われていたのではないのでしょうか。

重田さんのロータリアンとしての見識の深さには、フルブライト奨学生としての留学にあるかもしれない。フルブライト奨学金制度の目的に、「フルブライト・プログラムは、奨学生に対してそれぞれの専門分野の研究を進めるための財政的援助を行うとともに、何らかの形で日米の相互理解に貢献できるリーダーの養成を目的としています。従ってフルブライト奨学生は各自の研究活動を行うだけでなく、それぞれの留学先や地域社会・文化等の様々な活動に積極的に参加することで両国に対するより一層の知見を広める事が期待されています。」とあります。重田さんはこの目的をまさしく体現されてこられたのだと思います。

2021年に日本におけるロータリー100周年を記念して発刊された“ロータリー日本100年史”において岳父であられる前原勝樹さんと共に日本を代表する100人のロータリアンとして掲載されていることから、重田さんが果たされたご功績、日本のロータリーに与えた影響をはかり知ることができます。(お二人の原稿は曾我隆一PGがご執筆されました)

元RI理事ということもあり厳格なイメージを持たれがちではありますが、ロータリーを楽しむ気持ちを誰よりもお持ちになっていたように感じています。アメリカ留学のご経験からかスピーチでは必ずジョークを挟んでいらっしゃいました。それも、おちゃめな微笑みを浮かべられながら。

現在ガバナーエレクトという立場をいただき、ロータリーについて、地区内クラブ、ロータリアンの皆様のクラブライフ、ロータリーライフの充実のために、もがき、悩んでいるところであります。重田さんだったら「ロータリーの何を守り、何を革新なさったのだろう。」などと考えるばかりであります。

重田さんのこよなく愛されたロータリーの継続と発展のため、目標を掲げ、努力し続けることを、改めてお誓い申し上げ、重田さんへのお別れの言葉とさせていただきます。

重田RI理事、これからも、お見守りください。



重田G船出・ガバナースタッフと



訃報



氏名 須藤 洋一
クラブ 富岡中央ロータリークラブ
入会日 1993年8月28日
逝去日 2024年11月26日
享年 82歳
勤務先 富岡英語学院
役職 取締役会長

【ロータリー歴他】

2004-2005年度 会長
マルチプルポールハリスフェロー 4回
第5回米山功労者

富岡中央ロータリークラブ会長 横尾 真喜

須藤 洋一さんは昨年創立30周年を迎えた富岡中央ロータリークラブのチャーターメンバーとして創立以来クラブの発展のために力を注いで下さいました。例会でのスピーチは須藤さんの多くの引き出しから発せられる言葉、節回しで会員が魅了され引き込まれたものでした。そして、紳士的なお姿、立振る舞い、優しい笑顔とまさにロータリアンそのものでした。

須藤さんが残された功績とロータリーに対する情熱は、会員に長く記憶されクラブが続く限り語り継がれていくことでしょう。

生前のご活躍に深い感謝と尊敬を捧げ、会員一同心よりご冥福をお祈り申し上げます。





ロータリー文庫 「文庫通信389号」

Rotary Clubs of Japan Japan Rotary Clubs Library <https://www.rotary-bunko.gr.jp/> お問い合わせ

HOME 書籍検索 利用案内 よくある質問 文庫について

文庫通信 389号
ロータリー文庫

文庫通信 [389号](#) : 国際ロータリー情報とクラブ活性化 (講演等より)

2025年規定審議会 立法案集 25-01 から 25-86	-R.I.	2024	209P
2024年決議審議会決議案	-R.I.	2024	76P
2024年決議審議会決定	-R.I.	2024	5P
ロータリー章典 2024年10月 日本語版	-R.I.	2024	640P
ロータリー財団章典 2024年10月 日本語版	-R.I.	2024	401P
「クラブの強化」と「世界の中のロータリー」	田中作次	D.2820 地区大会報告書	2021 9P
元気なクラブづくりを目指して	水野 功	D.2620 地区大会報告書	2021 3P
クラブの運営、事業の実施にあたり(月信抜粋)	千葉憲哉	D.2740 月信	2023 19P
クラブの維持存続と管理運営	高良 明	D.2590 地区協議会報告書	2023 5P
クラブ活性化のために (クラブ活性化セミナー資料)	田中久夫	D.2740	2024 45P

PDFの閲覧には「ユーザー名」「パスワード」が必要です。ご不明の場合は、各事務所またはロータリー文庫にお問い合わせください。

〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目7番16号 第3小森谷ビル別館6階
TEL:03(3433)6456、FAX:03(3459)7506

表紙説明

桐生天満宮（群馬県指定重要文化財）

観応年間（1350年頃）に、京都より北野天満宮の御分霊を合祀して「桐生天満宮」と改称し、桐生領五十四ヶ村の総鎮守と定められました。

天正9年（1581年）に徳川家康公が東征の祈りには、徳川家代々の祈願所として朱印地を賜わり、天正19年（1591年）には、桐生新町の宿頭として整備され、境内地や社殿は壮大なものとなりました。慶長5年（1600年）の関ヶ原合戦には、軍旗に用いる旗絹を当宮のご神前に供えて戦勝祈願し、その勝利凱旋を吉例として境内には織物市が開催され、後の桐生織物繁栄の礎となりました。

「岩の上の天神」と称されるように、本殿・幣殿は岩の上に建ち、社殿すべてが当時の建築装飾技術の粋を集めた建造物として、群馬県指定の重要文化財となっております。

ガバナー事務所よりお願い

ガバナー月信に関して

- 原稿の締め切りは、毎月15日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付し森末廣ガバナー事務所 mori@rid2840.jp まで送信してください。なお、写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。
- 新会員情報並びに訃報の締め切りは、毎月15日です。（15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。）新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に250字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願いいたします。

ガバナー事務所に関して

- ガバナー事務所の開所時間は従前どおり午前10時から午後5時となっておりますのでよろしくお願い申し上げます。尚、原則として正午から午後1時までは昼休みとなっております。
- ガバナー事務所は下記の通り年末年始休暇を頂きますのでよろしくお願い致します。

2024年12月28日(土)～ 2025年1月5日(日)

月信への寄稿のお願い

- 毎月1日に発行しているガバナー月信ですが、是非とも第2840地区の各クラブで行われた奉仕事業やクラブの自慢などを、月信に寄稿してみませんか？
原稿締め切りは毎月15日になります。原稿を15日以前にガバナー事務所宛にメールしていただければ翌月号に掲載させていただきます。



森 末廣ガバナー事務所

群馬県前橋市問屋町2-2 前橋問屋センター会館1F

TEL 027-212-2840

FAX 027-212-2841